

研究機関名： 富山大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人）	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円）	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円）
戦略的創造研究推進事業（JST CREST）	1	5,760,000 円	5,760,000 円
難治性疾患実用化研究事業（AMED）	1	4,320,000 円	4,320,000 円
革新的先端研究開発支援事業（AMED）	1	2,864,000 円	2,864,000 円
環境研究総合推進費 革 新型研究開発（若手枠 A）	1	460,000 円	460,000 円
合計	4	13,404,000 円	13,404,000 円

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- 研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の 50%相当を、「研究代表者等自身の処遇改善」として配分し、研究者の人件費に上乗せしたことにより、研究者のモチベーションアップに寄与した。
- 研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の 50%相当を、「本学の研究力向上」として配分し、以下の経費として充てることにより、研究体制の強化・充実に寄与した。
 - ① 研究者の研究を支援する特命助教・研究支援員の雇用費
 - ② 当該研究の応用等に係る消耗品費等（基盤研究経費、外部資金（AMED、寄附金）と一体的に活用）
 - ③ 博士（後期）課程学生等の処遇改善を目的とした、実験のための消耗品費等（教育研究基盤研究経費と一体的に活用）

(別添様式3)

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.u-toyama.ac.jp/collaboration/seidokaizen/>